

発行



社会福祉法人 黒潮園

〒647-0061

和歌山県新宮市三輪崎2471-1

Tel 0735-22-5689 Fax 0735-21-3220

ホームページ http://www.kuroshioen.jp

黒潮園だより



辰年にちなんで・・・昇り竜の壁画を作りました

1F職員が乗っています



2012年 元日

明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。
新年を迎え、入所様と着物姿の職員が
一緒に記念写真を撮りました。

お正月の様子は別項でもご紹介いたします。



地域貢献と中期事業計画



社会福祉法人 黒潮園
理事長 岡 司

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。
さて、私が社会福祉法人黒潮園の代表に就任した平成二十一年度に「現場改革3ヶ年計画」とし中期事業計画を策定しました。そこで「働きやすい魅力的な職場づくり」に向けた職員処遇改善と、ケア改革として「専門性のある質の高いケアの確立」に取り組んで参りました。

今年度は新たな中期事業計画を策定する年度を迎えています。そこでキーワードを「地域貢献」とし、地域ニーズにお応えする質の高いサービスの提供を目指し、新たな3ヶ年計画を検討している所です。
現在、日本の高齢化率は23%に達し、5人に1人以上が高齢者という状況にあります。ある町では若者がいないため地域のお祭りがとりに行かない等、地域コミュニティそのものの崩壊など、この高齢化は地方都市や過疎地域においてその傾向が顕著であります。
新宮市におきましては既に高齢化率30%を超えています。総人口は年々減少をたどるなか、65歳以上の高齢者人口はこの先十年は年々増加し続け、今後二十年間は現在水準以上の人口で経過すると推測されています。一方で、何らかの理由で在宅介護が難しく、施設入所を希望されている施設入所待機者数は百名を超えているという状況にあります。これは今後さらに増え続けることが予測されています。

そのような地域事情のなかで、私たち黒潮園では地域福祉一翼を担うべく、現在不足しているご入所施設の整備を、新宮市の介護保険事業計画に合わせて取り組んで参りたいと考えております。
現在、国の社会保障制度の財源は、極めて厳しい状況にあり、消費税の引き上げなど、社会保障と税の一体改革が論議されています。平成二十四年度は介護報酬が改定される年でもあり現時点では、私どもの施設収入は減少する試算となっております。

このように事業経営を取り巻く環境も刻々と変化している昨今、私たちの事業が安定的に継続されることも重要な課題です。私たちが取り巻く環境は、決して追い風とは言えませんが、地域の皆様に信頼され、地域の福祉ニーズにお応えする法人を目指し、新たな事業計画に臨んで参ります。
今後ともどうぞご遠慮なくご意見・ご要望をお聞かせ下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

毎月1日は **ご馳走の日**

豊かな生活環境の提供へ向けて…黒潮園の取り組み



平成二十四年正月 お節
元日には毎年お節料理をご用意しています。
今年はお赤飯との2段重ねの豪華版です。



黒潮園は『介護老人福祉施設』であり、要介護状態となった高齢者の方に入所して頂き、介護サービスを提供する施設です。黒潮園では各種委員会活動や勉強会、研修への参加など介護サービスの質の向上に向けて職員が一丸となって取り組んでおりますが、それだけでは不十分。入所者様にとって黒潮園は生活の場であり、「介護が必要になったから…、家庭で生活出来ないから…」という理由でやむなく入所する施設であってはなりません。施設という枠に囚われることなく入所者様一人一人にとって黒潮園が心安らく家庭となり、その人らしい充実した生活を営める環境作りに向けて黒潮園は取り組んでいます。

その一環として取り組んでいるのが『ご馳走の日』。自前の厨房を持つ黒潮園の強みを活かし、毎月1日をご馳走の日として特に工夫を凝らしたお料理をご用意しています。



入所者様に大人気の郷土料理、サンマ寿司を作る川合厨房職員



平成二十三年十二月 オードブル
初めての試みオードブル。
パーティー気分での楽しい昼食となりました。



平成二十三年十一月 伊勢海老と鱈の姿造り
昨年初めて実施し、入所者様に大好評を得た伊勢海老。
今年も大量の伊勢海老を確保しました。

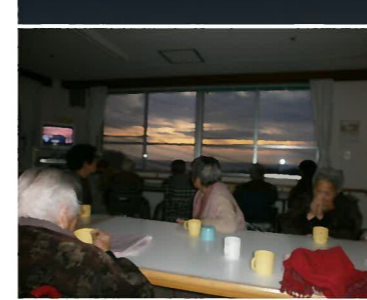


平成二十三年九月 栗ご飯
こちら秋の食材、栗ご飯。
油の乗った鱈の照り焼きと良く合います。



平成二十三年十月 松茸の炊き込みご飯
秋の味覚、松茸。特有の香りが食欲をそそりました。

2012年 辰年のスタート **新年祝賀会**



平成24年 黒潮園居室から見る初日の出
あけましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。



まずは元旦恒例、黒潮園居室から眺める初日の出の様子から…。雄大な太平洋に面した高台に位置する黒潮園、晴れていれば水平線から昇る綺麗な日の出を拝むことが出来るのですが、残念ながら今年の元旦は一面の曇り空で昇っていく朝日は見えませんでした。しかし雲の切れ間から海面に向かって赤い日の光が降り注ぐ、幻想的な風景を見ることができました。



そしてお正月と言えば自前の厨房を持つ黒潮園ならではの催し、新年祝賀会。自家製のお節料理を召し上げて頂きました。黒潮園では毎月1日は『ご馳走の日』として特に工夫したお料理をご用意していますが、お正月はその中でも特別。元日のお節に加え、さらに2日にはお寿司という豪華版です。希望された方にはビールをお出しし、職員も着物姿でお給仕するなどお正月らしい華やかな雰囲気の中での食事となりました。



フロア制を導入している黒潮園ですが、1F、2F、3Fの各フロアそれぞれがお正月に向けての楽しいイベントを企画し、入所者様が楽しい3日間を過ごされました。



お餅つき 2011年の締めくくり



今年1年を締めくくる『お餅つき大会』。本年はこの日に向けて杵を新調し、準備万端です。まずは職員がついて下準備をした後、希望される入所者様について頂きました。いざつき始めると普段のご様子からは想像もできないほどの力を発揮される方もおられるなど職員も大変驚きました。近年では家庭で餅をつくことも少なくなりましたが入所者様の年代ですとお若い頃には餅をつかれていた事と思います。生き生きとした表情で餅をつかれる入所者様のお姿を拝見して、忘れかけていた日本の伝統、文化の大切さを改めて痛感いたしました。完成した鏡餅は正面玄関や各階に飾らせて頂きました。





魚釣り大会

宇久井港へ魚釣りに出かけました。当日は朝が登っており、餌を撒いてもなかなか当てるのグシが集まってこず苦戦するなか、水面に浮かぶウキが水中に消え、まずフグが姿を見せました。その後も小型のグシ、ベラなどほつほつと当たりがあり、釣り竿を通じて伝わる魚の心地よい引きに利用者さまは大変喜ばれていました。



最後に、終了間際までじっと狙っていた2Fフロアご利用者中谷さんに鱈が釣れ、持ち帰って造りにすることにしました。とても海鮮料理がお好きな方で、釣りにての新鮮な刺身に大変満足されていました。



焼き芋

宇久井のビジターセンターの農園にみんなで植え、栽培していた芋を収穫し、焼き芋にしました。



焼き芋の当日は天気も良く、みんなで中庭に出ることにしました。そこになんと、職員の友人が焼き芋を作る専用の窯をトラックに積んで駆けつけてくれました。屋外レクリエーションで時間を過ごしていると、この焼き芋窯から香ばしく甘い香りが漂ってきました。待ち切れず芋を割ってみるとほかほかで黄金色に焼き上がっていました。味は格別でご利用者さまは皆口をそろえ、『おいしいねえ〜』と召し上がっておられ、今年の焼き芋企画は大成功に終わりました。



マグロ解体ショー

地域交流イベントとして、デイサービスセンター悠久において『マグロ解体ショー』を開催致しました。これは那智勝浦町の森由商店様のご厚意により実現したものです。当日はデイサービスのご利用者様他、ご家族、地域のケアマネジャーの方もお越し頂き盛大に開催する事が出来ました。



提供して頂いたマグロは近海で捕れた30kgのメバチマグロです。その大きさに集まったご利用者様もびっくり!! 森由商店の先代当主、森森裕之様自ら腕を振るいさばいて下さいました。マグロが目の前で解体される様子を皆釘付けとなり、その素晴らしい包丁さばきを興味深く眺められていました。

大きなマグロがあっという間に解体され、その後はお造り、握り寿司、お祝いものでいただきました。参加者は皆、『新鮮でこんなに美味しいマグロは初めて食べた!』と大変満足された様子です。この黒潮流れる郷土の素晴らしさをあらためて体感することが出来ました。ご協力頂いた森由商店の皆様に厚く御礼申し上げます。



各フロアの活動

フロア制を導入している黒潮園では1F、2F、3Fそれぞれが趣向を凝らした活動を行なっています。各フロアの特徴ある活動の様子をご覧ください。

1Fフロア

野外に出て...

高森の山の緑を一望する黒潮園の西に憩いの庭があります。とてもいい天気の中秋の午後、みんなで散歩がてら外に出て過ごしました。温かい木漏れ日のなか持参した音楽レクの歌集を手に、みんなで昔懐かしい歌を歌い楽しい一時を過ごしました。このように私たちは豊かな自然環境を活かした生活の支援を心がけています。



椎茸収穫

1Fフロア介護職員の試みにより、黒潮園中庭の木陰でひそかに椎茸を栽培していました。それがなんと見事に育ち収穫をする事ができました。直系10cm以上もある大きな椎茸にご利用者さまもびっくり。早速みんなでバター焼きにして味見をすると、とても柔らかく味は絶品。みんな大喜びであっという間に完食しました。部屋にはとてもいい香りが広がっていました。

2Fフロア

三輪崎漁港の足湯

秋も深まり少し肌寒くなってきた頃、近くにある三輪崎漁港の隠れスポット「足湯」に行ってきました。こじんまりとした足湯でゆっくりとくつろぐ事が出来ます。皆さん心も身体もホッカホカ!! 大変喜ばれていました。



秋刀魚の炭焼き

食欲の秋・・・秋といえば秋刀魚。今年も裏庭で毎年恒例の『秋刀魚の炭焼き』行事を行いました。炭火で焼く秋刀魚の味は格別です。爽やかな秋空のもと皆さん焼きたての秋刀魚を堪能されました。



3Fフロア

レクリエーション

日々の生活の中で充実した余暇活動の時間を過ごして頂きたく、レクリエーション・インストラクターの資格取得をした職員を中心に色々なゲームや創作活動を工夫しています。レクリエーションゲームに参加したご利用者様も自然と力が入り、大変盛り上がっています。



サンタクロースと雪だるま

黒潮園の廊下に大きなサンタクロースが完成しました。段ボール箱とペットボトルを組み合わせた型を作り、入所者さま皆でおはな紙をまるめてその型に貼り付けて作成しました。10月中旬から制作を開始し、毎日こつこつと作業に取りかかり約1ヵ月半かけ、この手造りサンタと雪だるまが完成しました。写真は完成記念撮影のひとつです。



曾根前事務長の送別会

平成二十三年十月十五日を持って曾根紀実事務長が退職され、同日に割烹かわらにて送別会が開催されました。黒潮園創立直後からのスタッフで今日の礎を築かれた曾根事務長の退職に当日は多数の職員が参加、二次会、三次会と別れを惜しみました。

曾根事務長、三十一年間お疲れ様でした。今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお祈り致します。



就任のご挨拶

事務長 小林 忠幸



日頃より社会福祉法人黒潮園に対して、施設ご利用者の方をはじめご家族、地域の皆様方等、沢山の温かいご支援とご協力を頂き、心からお礼と感謝を申し上げます。

このたび、平成二十三年十月十六日付で黒潮園事務長に就任しました小林忠幸でございます。入職以来一年、介護職として携わって参ったわけですが、事務長職という、介護職以外の業務は初めてでもあり、これから学ばせていただくことがほとんどで、大変不安ではありますが、気持ちを新たに、微力ではございますが、皆様のご支援、ご指導を賜りますよう、謹んでお願い申しあげ、事務長就任の挨拶とさせていただきます。

排泄ケアセミナー「使う人の身になって…」

講師 (株)光洋ケアコンシェルジュ 梅田さつき氏

介護サービス向上委員会の企画により、オムツメーカー光洋さんをお招きし、排泄ケアセミナーを開催しました。まず感染予防と器の洗浄講座ということで器のスキンケアについての解説がありました。高齢者の方がオムツ使用時のスキントラブルにオムツかぶれがあります。その原因は便と尿が混ざりアンモニアが発生することにあります。オムツ内部の環境が強いアルカリ性となると皮膚を傷めてしまうのです。そこで適切な器の洗浄は皮膚トラブルの予防になります。また通気性を損なうオムツの重ね使いをしないことや、適切な交換タイミングも重要となります。



講師の梅田さつき氏



今回の解説により、感染を起こさないという視点から適切な作業手順の重要性を再認識することができました。

また今回のトピックスとしては、残尿のある方の排尿を促す方法として尾骨をトントンと叩く方法が紹介されました。これは女性の排泄反射のツボを刺激するもので尾骨と恥骨に走行する骨盤底筋の収縮を促すそうです。下腹部（膀胱）を圧迫し、しぼりだす方法は尿の逆流も起こしやすく腎盂炎の発症との関連もあり好ましくないとのことでした。その後、実際にオムツの付け方を、実技をまじえてレクチャーをして頂きました。正しいオムツの知識と高い技術は、私たち介護職員には不可欠です。このようなオムツメーカーさんのお話を聞くことはとても為になりました。今後さらに、実際の介護現場でオムツをあてる事が難しい方への具体的なアドバイスを頂く機会を設けて頂くことを検討しています。

新人職員紹介

介護職員

丸本 誠子



私は施設での介護は初めてでしたが、入所者様から教えて頂いたり、職員から一つ一つ指導してもらって、たくさん事を学ぶことが出来ています。介助される側の気持ちを少しでも身近に理解し、介護に反映していけるよう努力して行きたいと思えます。宜しくお願い致します。

介護職員

道端 勝仁



昨年の十月より黒潮園に入職しました道端です。大阪でも介護の仕事が続けていたのですが、地元の新宮市に戻り、また新たな気持ちで地元の社会福祉に貢献して行けたらと思っています。持ち前のさわやかさと笑顔で黒潮園の利用者様に接し、笑顔や元気を頂きながら自分自身より成長して行きたいと思えます。宜しくお願い致します。

介護職員

東 潔明



一月一日より入職しました、東潔明です。「福祉の仕事は大変ね」とよく言われますがそれよりも楽しいと思う気持ちが大きく、今までやって来れましたし、これから頑張りたいと思えます。これからまた出会いを大切にして行きたいと思えます。

介護職員 (デイサービスセンター) 悠久

倉本 剛志



はじめまして。昨年の八月よりデイサービス悠久に入職しました倉本です。まだまだ多面にわたって先輩方に助けてもらいながら毎日をおこなっております。先輩方に感謝しつつ色々な仕事を吸収し、特に自立支援にこだわって行きたいと思っています。いくつになっても色々な事が出来続けられる事や、また再び出来る様になる事を一緒に喜べるような、その方に合ったその方の介護の専門職を目指して行きたいと思えます。悠久で初めて出会うという事は、本当は喜ぶべき事ではないのかもしれませんが、出会いを大切に、心で接する事を大事にしたいです。

介護職員

東 小百合



訪問ヘルパーを八年しましたが施設業務は初めてです。一からの出発と思ひ頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

編集後記

広報委員長 廣野 等

今年辰年、竜(龍)は千文の中で唯一想像上の動物である。昔の人たちの想像力の豊かさには驚かされます。自分も今よりさらに想像力を高めたいと思っております。